

安全・景観・環境を提案する"群交協"

第63号

群交協だより

URL:<http://www.k5.dion.ne.jp/~gunkouky/>

平成25年1月7日 発行

発行

群馬県交通安全施設業協同組合

前橋市大手町1-2-6 ☎027-223-3343

発行責任者 荻野将樹

編集発行人 今井由幸

群馬県交通安全施設業協同組合

理事長 荻野将樹



明けましておめでとうございます。平素から組合活動にご理解ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年はゲリラ豪雨による大雨災害・台風災害と多くの自然災害に見舞われました。

また、子どもたちを巻き込む通学路での悲惨な事故をはじめ高速ツアーバス事故、高速道路トンネル天井板崩落事故等、痛ましい事故が多く発生しました。二〇一三年が平和で安心・安全に過ごせることを節に願うものであります。

世界景気の減速等を背景として、日本の経済情勢は厳しさを増しています。昨年夏以降輸出が落ち込み生産は減少傾向にあり、雇用情勢は改善の動きに陰りが見られます。さらに、近年は円高と物価下落が続く、過去十年以上にわたるデフレから脱却できない状況が続いています。景気回復に向けての施策を、早急に実施することを強く望むものがあります。厳しい経済財政状況の下、公共事業に携わる業

群馬県知事 大澤正明



明けましておめでとうございます。新しい年が、群馬県交通安全施設業協同組合の皆さまにとって幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

東日本大震災から一年十カ月が経とうとする中、被災地ではさまざまな困難に立ち向かい、復興への歩みが進められています。県としても、被災された皆様への支援に、引き続き努めてまいります。

昨年は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が、ユネスコに推薦する世界遺産候補に決定し、二十六度の世界遺産登録に向け、大きな一歩を踏み出しました。また、ロンドン五輪やパラリンピックで本県出身選手が活躍し、私たちに勇気と感動を与えてくれました。

円高や震災などが影響し、低迷が続いていた県内経済は、持ち直しの動きも見られるようになりましたが、最近の海外経済の情勢による影響が懸念されています。

昨年夏の「ググっとぐんま観光キャンペーン」では、期間中、県内外から多くの観光客が訪れました。企業誘致も、北関東自動車道の全線開通や自然災害への強さなどから順調に進み、昨年の企業立地状況は全国トップクラスでありました。県内景気の回復が本格的なものとなるよう、全力で取り

界が収益や雇用を確保し活力ある社会の一員として邁進して行くためには、維持管理の充実や交通安全対策など生活に密着した事業予算の確保とともに、現場の安全と効率化を踏まえた発注の平準化や現場体制に係る制度緩和、現下の社会情勢を見据えた支援制度の充実が必要であると思います。

未来ある子どもたちを交通事故や犯罪・災害から守る「子どもを守るプロジェクト」、道路標識・道路反射鏡等の清掃・点検・調査等の社会貢献事業に引き続き取り組んで参ります。また、今年で二十二回目を迎える交通安全施設研究会は、専門知識と技術の研鑽向上のため官民連携を図る内容で引き続き実施して参ります。交通安全施設整備に対しまして、職別専門工事業の組織体として何事にも的確に対処できるよう技術・知識の向上に努め、安全・景観・環境の提案活動を推進していく所存でございます。

今後とも関係各位のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今年度の挨拶といたします。

組んでまいります。

昨年三月には、成長が著しい東アジアの活力を県内経済に取り込むため、「群馬県国際戦略」を策定しました。観光誘客や農畜産物の販路拡大などに向けて、さまざまな取り組みが進められ、新たな交流も生まれつつあります。また、今年四月には、中国有数の経済・情報都市である上海市に、群馬の総合的な発信拠点となる県事務所を開設するなど、引き続き戦略的な国際施策を推進していきます。

さらに、交通安全対策の強化、特別支援学校の未設置地域の解消、救急医療や高度医療の充実など、県民の安全・安心の確保に一層取り組むとともに、群馬の誇る自然・歴史文化、産業など、先人から受け継いだ「群馬の限らない可能性」を生かし、「魅力あふれる群馬」を全国に発信していきます。

これからも、県総合計画「はばたけ群馬プラン」を着実に推進し、「対話と協調・現場主義」を貫いていきます。この「はばたけ群馬プラン」に基づき、交通事故防止に向けた環境整備を進めてまいりますので、貴組合の皆さまにおかれましては、安心・安全な交通環境の創出のため、より一層のご支援をお願い申し上げます。

平成二十五年一月一日

子どもを守るニプロジェクト

平成二十四年九月七日に高崎市滝川小学校にて「子どもを守る」プロジェクトを実施しました。

実施の内容は路面標示工として「通学路標示四か所」「外側線二五〇M」等、標識工として「警戒標識二基」「通学路標識三基」、防護柵工として「ガードレール二六M」転落防止柵「二七M」、その他安全施設工として「ソーラー照明二基」「道路反射鏡二基」「ラバーポール十二基」「デリネーター六基」啓発シート二枚を設置しました。

翌週の九月十三日に滝川小学校にて引渡式を執り行いました。引渡式では、高崎市長の高岡賢治様、滝川小学校校長の堀越文代様、PTA会長の高橋誠哉様、滝川地区区長の田口祐弘様を始め多くの方々に御出席頂き、児童達には「啓発シート」の貼付を体験して頂きました。

引渡式の中で当組合の荻野理事長より「このプロジェクトも今年で三回目を行うことが出来ました。このプロジェクトを通して交通安全施設整備の大切さをご理解いただき、将来を担う子供たちの安全・安心を守ることが出来ればと思います。」と挨拶がありました。

高崎市長の高岡賢治様からは「交通安全は、小さな子供から高齢者の方々にまで気を配らなければならない。また、滝川小学校周辺は、高崎東部スマートICの工事により混雑している中で、こういった事業をして頂けるのは大変ありがたい。これからも市民の安全・安心を守る為に力を貸して頂きたい。」との「挨拶」と「安全・安心な街づくりに貢献した」として感謝状を頂きました。

昨年は、東日本大震災の影響もあり防災の関心が高まっていますが、このプロジェクトは交通安全・防犯・防災の広い観点を含めており、群馬県交通安全施設業協同組合の仕事の大切さを知ってもらう為に有意義な事業です。皆様方のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第21回交通安全施設研究会

平成二十四年十月八日(木)前橋問屋センター会館において、各関係官庁などの職員の皆様をお迎えし「第二十二回交通安全施設研究会」を開催致しました。

冒頭に、当組合の荻野理事長が「われわれ群交協は、交通安全施設の設備を担う専門工事業の団体として今後も技術の研鑽・知識の向上、さらには安全・安心への意識を高めながら協会活動に邁進していく。本研究会も二十回目となるが、これからは新たな技術開発など前へ進んでいきたい」と挨拶を述べました。

その後、講演へと移り、まず群馬県警察本部交通規制課の武藤則弘課長補佐が生活道路の新たな交通安全対策として時速三十kmに規制する「ゾーン30」について、五年間で四十八ヶ所実施する旨の説明がありました。

平成二十四年度は「二か所」前橋市下細井町地内・前橋市三保町三丁目地内・高崎市稲荷町地内周辺・高崎市内新町地内(第二小周辺)・(第二小周辺)の二か所・富岡市内匠地内・伊勢崎市今泉町地内・太田市高林東町地内・館林市城町地内・渋川市有馬地区周辺・沼田市高橋町地内で実施する計画です。

続いて、鋼製防護柵協会の佐藤義悟幹事長が協会の開発商品である「中央分離帯用ワイヤーロープ式防護柵」を映像と共に紹介しました。このワイヤーロープ式防護柵は郊外の二車線道路で車両の飛び出しによる正面衝突事故抑止対策として、開発され、省スペースで設置することができ、耐衝撃性に優れ、短期間で復旧できるなどの特長があり、地方の高速道路で一部採用されると紹介がありました。

休憩を挟み、「子どもを守る」プロジェクトの協賛企業への感謝状贈呈式が行われ、荻野理事長から協賛メーカー九社へ感謝状が贈られました。

このプロジェクトは、通学路の安全対策や防犯・防災対策を念頭に置いた社会貢献の一環で小学校周辺道路カラーラインベルトや通学路標識、ソーラー式LED照明灯などをポランテアで整備・設置するもので、このプロジェクトについて、これまでの実施形態を変えつつも継続していく方針です。

これからの、安全・安心な道路交通環境設備を進める為に、より良い技術や商品を開発して参りたいと思います。



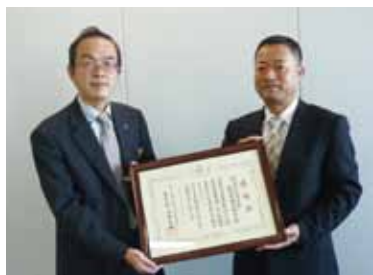
第21回つり大会

恒例となりました群馬県交通安全施設業協同組合青年部主催釣り大会が、平成二十四年九月九日(日)に前橋市柏倉町の大崎釣り堀にて開催されました。

心配だった天気も絶好の行楽日和になり、組合員・協賛組合員及び家族の友好と親睦を深める目的の釣り大会も、二十一回を迎えることが出来ました。

参加者の歓声や子供達の笑顔が溢れる楽しい一時を過ごすことができました。なかには、クーラーボックスからはみ出す程に釣った人もいました。

この日、会員の皆様に募金を募り、佐藤交通遺児福祉基金へ寄付を行いました。今後もこの活動は続けていきたいと思います。



■組合員

- ダイケンテクノ(株)・(株)三積商事・富士技工(株)
- (株)日装・(株)サンテック・(株)信交・(株)中井産業
- (株)ヒロタ・(有)高崎保安機材・サン(株)
- (株)友邦・共進安全(株)・群馬ライン企画(株)
- 小松総業(株)・五菱産業(株)・昭和サイン(株)
- 新日東(株)・中央ライン(株)・(株)日栄ライン工業
- 富友産業(株)・マーキングウェイ(株)・(株)三山

■賛助会員

- (株)吾妻商会交通用品部・アトミクス(株)
- 岩澤建設(株)群馬支店・岳南光機(株)
- 信号器材(株)群馬営業所・新道路企画(有)桐生支店
- 住友スリーエム(株)交通安全システム事業部・積水樹脂(株)群馬工場
- 燕振興工業(株)・日鉄住金防蝕(株)北関東営業所
- 野原産業(株)都市環境事業部・扶桑工業(株)
- 群馬営業所・ヨシモトボール(株)関東支店